

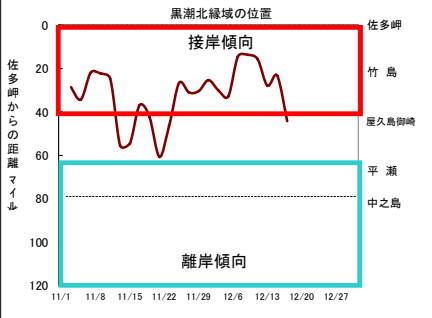
鹿児島県漁海況週報

令和元年12月19日発行(12月12日～12月18日)
第2833報【旧暦：11月16日～11月22日/月齢：15.5～21.5/潮汐：大潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218

【海況】
○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)
 黒潮北縁域は、12月16日現在、屋久島御崎の南3.3マイル付近にある。
○黒潮流軸(種子島東)
 種子島東の黒潮流軸は、12月16日現在、30マイル付近にある。
○定期船等による表面水温
 各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、甌海峡で0.3～1.2℃昇温し、その他の海域で0.2～1.4℃降温した。
 平年比較では、佐多岬、甌海峡で“著しく高め”、竹島で“やや高め”、与論で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.5	-0.5	-0.1	平年並
鹿児島	19.4	-0.4	+0.4	平年並
佐多岬	22.2	+1.2	+1.9	著しく高め
竹島	22.2	-0.9	+0.6	やや高め
屋久島御崎	22.3	-1.4	+0.1	平年並
中之島	23.5	-0.3	+0.2	平年並
笠利崎	23.0	-0.2	+0.1	平年並
与路島	23.0	-0.2	-0.1	平年並
与論	23.0	-0.2	-0.3	やや低め
甌海峡	21.6	+0.3	+2.2	著しく高め

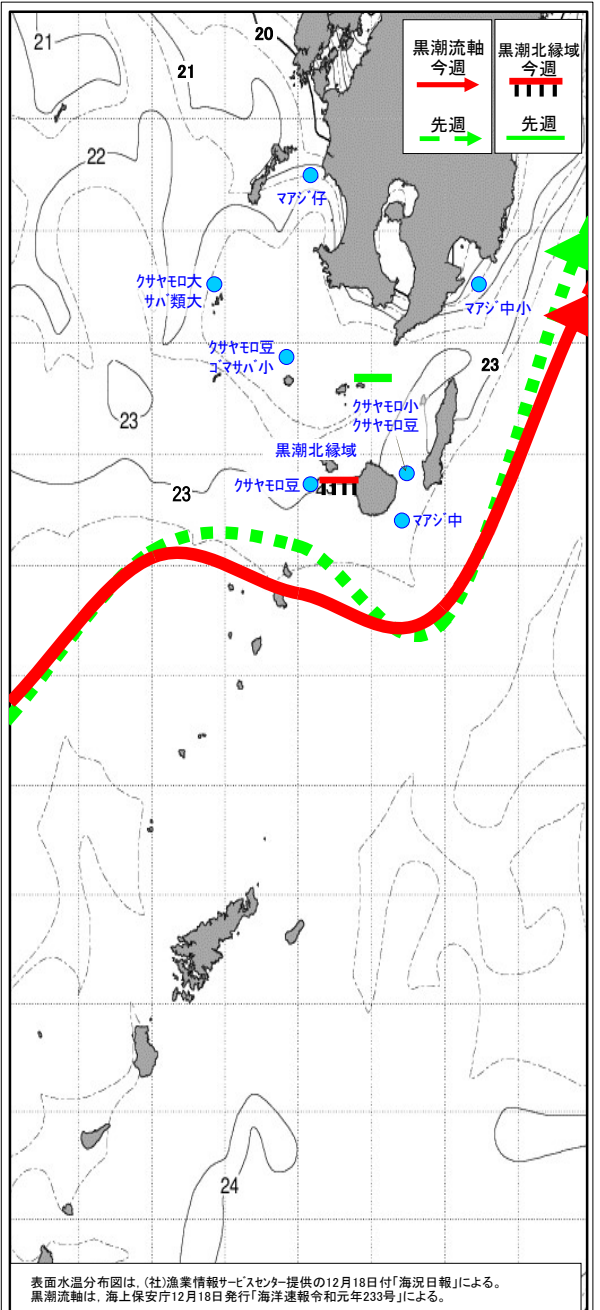
鹿児島一那覇定期客船観測は12/16-17
串木野一鹿児島定期客船観測は12/17

【漁況】
○定置網
 甌島海域では、週計でシイ(2.5kg)が780kg、イサキ(0.5～1kg)が420kg、カンパチ(2～3kg)が400kgの入網。西薩南部海域では、サワラ(1kg)が0.3～2トン/日、メジ(100～200kg)が100～500kg/日、ハガツオ(1.5～2kg)が100～200kg/日の入網。鹿児島湾口薩摩半島側では、ハガツオ(1.5kg)が250kg/日の入網。鹿児島湾口大隅半島側では、週計でゴマサハ(300～800g)が520kg、ハガツオ(1.5kg)が360kg、カンパチ(1.3kg)が180kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で45統がカンパチ、ソウダガツオ類、サワラ主体に7トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサワラ、タチウオ、ブリ主体に11.3トンの入網。
○キビナゴ刺網
 甌島海域では、3～4箱/隻・日の漁。種子島海域では、5～10箱/隻・日の漁。
○パッチ網
 志布志湾海域では、製品で16トンの入札があった。
○トビウオロープ曳網
 屋久島海域では、1日のみ中トビを17箱/統、大トビを1箱/統の漁。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記表に記載しています。)
業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期	
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	0	—	串木野沖 宇治	—	0	—	0	—
		中	6	28	マジ仔25 クサヤモロ大21 サハ類大10	4.6	8	209	4	43
	枕崎	大	5	72	高開沖 屋久島南東 志布志沖	14.5	2	65	1	5
		中	5	116	黒島 口永良島 島間沖	23.1	5	94	2	9
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	1	1
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
	計	大	5	72	—	14.5	2	65	1	5
中	11	143	—	—	13.0	13	303	7	54	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	0	—	—	—	18	20	3	3	
	内之浦	0	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	45	7	カンパチ19 ソウダガツオ類14 サワラ11	0.2	48	12	49	45	
刺網	阿久根	大	2	2	牛深沖 甌長島沖	0.1	55	6	29	3
		小	0	—	—	—	0	—	0	—
カツオ竿釣	枕崎	大	1	295	カツオ中92 カツオ小7	295.1	0	—	1	249
		小	0	—	—	—	0	—	0	—
	海外旋網	海旋	1	1063	カツオ中64 キハダ21 カツオ大10	1,062.6	1	735	1	273
山	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
		海旋	2	1894	カツオ小48 キハダ21 カツオ中20	947.0	1	700	1	476

○ブリ銅付け
 鹿児島湾口薩摩半島側では、5～8kgを2～20尾/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、5～7kgを20～40尾/隻・日の漁。
○その他
 甌島海域では、曳縄でスマ(0.5～2kg)を50kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.7～1kg)を5～50kg/隻・日の漁。刺網でヘダイ(700～800g)を1日のみ100kg/隻の漁。底曳網でツキヒカイ(100g)を60～70kg/隻・日の漁。一本釣りでメジナ(1kg)を20～30kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を10～20kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを50～200kg/隻・日の漁。一本釣りでアキサキ(0.7～1kg)を10～30kg/隻・日の漁。鹿児島湾口薩摩半島側では、一本釣りでハガツオ(1.5kg)を45kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でカンゾウビラメ(300～600g)を20kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでハマダイ(2～5kg)を50～100kg/隻・日、メダイ(4～7kg)を30～40kg/隻・日、ゴマサハ(500～600g)を10～18kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの5～10日操業でソテイカ(胴体のみ7kg)を50～120ハイ/隻、旗流しの2～3日操業でキハダ(15kg)を150～230kg/隻の漁。延縄の4日操業でムツ(1～2kg)を200kg/隻、メダイ(6～8kg)を70～90kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月18日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁12月18日発行「海洋通報令和元年233号」による。